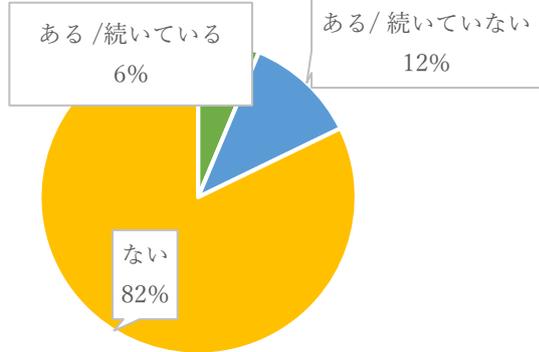


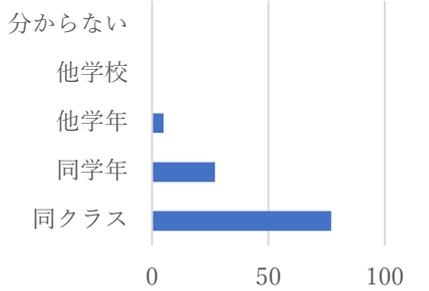
令和3年度 仙台市いじめ実態把握調査 柳生小 調査結果

調査用紙1（記名式）の結果

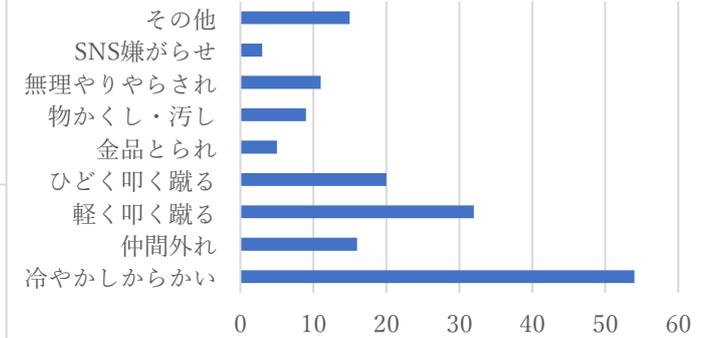
1.いじめを受けたことがありますか。
それは、続いていますか。



誰から受けたか。



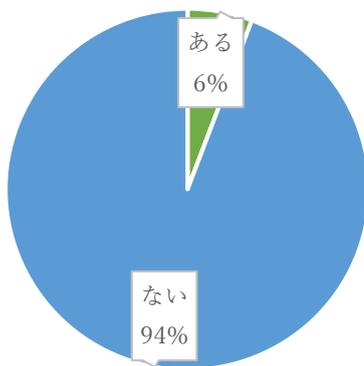
どんないじめを受けたか。



*いじめを受けたことがあると答えた人は、
557人中99人でした。

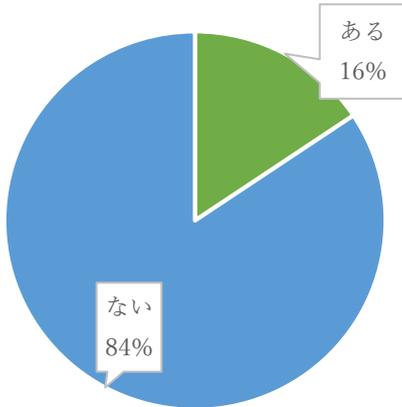
*同じクラスの人からのいじめ、言葉による
冷やかしからかいが多数でした。

2 いじめたことがあるか

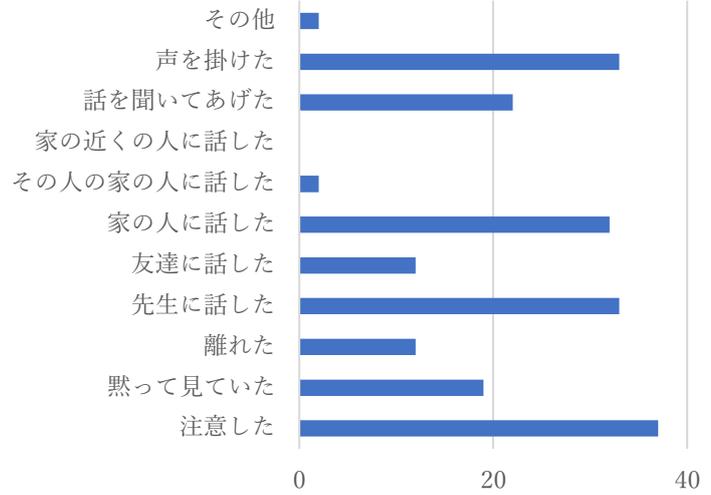


*いじめたことがある人は、557人中32人で、
続けている人が3人、続けていない人が29人
でした。

3. いじめを見たことがあるか



いじめを見てどうしたか。



*いじめを見たことがある人は、557人中87人でした。直接注意したり，大人に話したり，いじめられている人に声を掛けたりするなど，何らかの行動している人が多いようです。

調査用紙2（無記名式）の結果

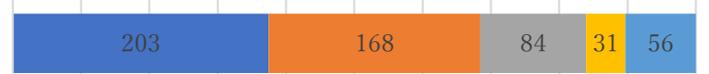
回収率 98%

544名/557名

4. いじめが起きた時，先生たちがきちんと話を聞いたり，注意したりしていると思いますか。



3. いじめがあった時，先生たちに相談しやすい雰囲気がありますか。



2. いじめがあった時，学校の中で誰に相談すればいいか知っていますか。



1. いじめを起こさないようにしっかり取り組んでいると思いますか。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない ■ 分からない

自由記述欄より

***つらいことや困ったことがあった時に、周りの大人の人にしてほしいこと**

- ・話を聞いてほしい。理解してほしい。共感してほしい。
- ・一緒に考えてほしい。助言してほしい。
- ・いじめている人を注意してほしい。いじめを止めてほしい。
- ・加害者、被害者でしっかり話し合う場を設けてほしい。
- ・優しくしてほしい。慰めてほしい。
- ・みんなの前で言わないでほしい。他の人に言わないでほしい。

***いじめをなくすために、どのようなことをしていけばよいと思いますか。**

- ・言葉遣いに気を付ける。悪口を言わない。陰口を言わない。いいことを言う。
- ・仲良く過ごす。楽しく過ごす。
- ・相手の気持ちになって考える。思いやる。困っている人を助ける。助け合う。
- ・注意する。見て見ぬふりをしない。
- ・きちんと謝る
- ・いじめ防止を呼び掛ける。

周りの大人の人にしてほしいことでは、「話を聞いてほしい」という意見が大多数でした。「いじめている人を注意してほしい」という意見も多く寄せられましたが、これは下学年の方が多く、学年が上がるとう自分で解決しようという傾向が強くなるようでした。また、上学年では、周囲の目を気にする傾向も強くなるようでした。

いじめをなくすためにどうするかでは、どの学年でも「言葉遣いに気を付けること」と「仲良く過ごすこと」という意見が、多数寄せられました。11月、各学級で行われたいじめをなくすための具体的な行動を考える授業でも、同じような意見が多く出されました。これを児童会でまとめ、柳生小学校全体で、【フレンドタイム・エンジョイタイム】と名付けた学級学年のみんなで仲良く遊ぶ時間を今月から設けています。共遊（共に遊び）・共考（共に考える）で、柳生小学校のいじめ防止の行動目標『きずな 思いやり 相手の心を大切にしよう』を達成していこうという取組です。

今回のいじめ実態把握調査に寄せられた意見や、授業で出された意見から、子供たちもよく考えていることが分かりました。子供たちが今以上に、自分を大切に思う自己肯定感を高めたり、相手を思いやる気持ちを育んだりしていけるように、私たち大人は、子供の話をしっかり受け止め、認めたり、褒めたり、温かい言葉を投げ掛けたりしていきたいものです。今後とも、保護者の皆様の御協力を宜しくお願い致します。